

# TRULINK®

REMOTE CONTROL  
リモコン

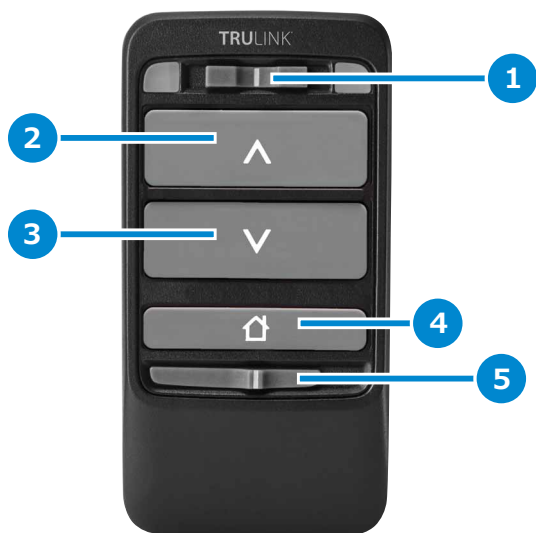


---

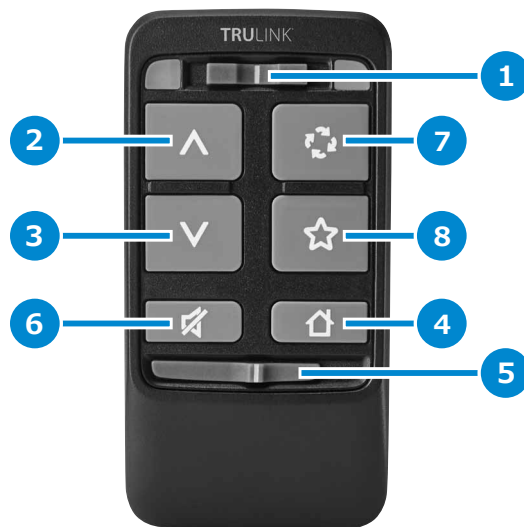
取扱説明書

---

## リモコンの種類と機能



ベーシックモデル



アドバンスモデル

TruLinkリモコンを使用すると、補聴器を簡単に操作することができます。

1. 左右切替えスイッチ
2. 音量アップボタン
3. 音量ダウンボタン
4. ホームボタン
5. ロックスイッチ

### アドバンスモデルのみ

6. ミュート (消音) ボタン
7. メモリー切替えボタン
8. お気に入りボタン

## ペアリング手順

TruLinkリモコンを使用するには、最初に1度だけTruLinkリモコンと補聴器をペアリング（接続）する必要があります。お互いを自動的に認識させるためにリモコンと補聴器両方の電源が入った状態で30cm以内に置きます。

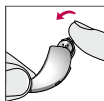
TruLinkリモコンは、片耳または両耳の補聴器とペアリングすることができます。

TruLink リモコンをペアリングするには

1. ロックスイッチを左にスライドして、ロックを解除させます。



2. 補聴器の電池ドアを開閉します。このとき、TruLinkリモコンと補聴器を30cm以内に置きます。



3. ホームボタンを5秒間長押しすると、左右のLEDが点滅し始めます。



4. ペアリングが成功すると左耳は青いLED、右耳は赤いLEDが点滅から点灯に変わります。



## 5. 両耳装用でペアリングした場合

- 左耳は青いLED、右耳は赤いLEDが点滅から点灯に変わると、ペアリングは成功です。ペアリングが成功しない場合は手順2～4を繰り返します。

## 片耳装用（左）の場合

- 左耳のLEDが青く点灯すると、ペアリングは成功です。ペアリングが成功しない場合は手順2～4を繰り返します。

## 片耳装用（右）の場合

- 右耳のLEDが赤く点灯すると、ペアリングは成功です。ペアリングが成功しない場合は手順2～4を繰り返します。

6. 音量アップ/ダウン ボタンを押して、補聴器が反応することを確認します。

メモ：TruLinkリモコンと補聴器のペアリング状態を一時的に無効にするには、ロックスイッチをロック解除（左）からロック（右）の位置にスライドしてください。

## 左右切替えスイッチ

左

両耳

右



左右切替えスイッチを使用して、片耳または両耳の調整を行うことができます。

**両耳で補聴器を操作する場合は**、スイッチを中央の位置にしてください。両耳で左右別々に操作する場合は、右または左にスライドしてください。

**片耳だけのペアリングで使用する場合は**、切替えスイッチはどの位置になっていても構いません。

## LED



リモコンの操作を行うと左は青に右は赤のLEDが点灯します。両耳同時に操作すると両方のLEDが点灯します。

## 音量アップ/ダウン ボタン



補聴器のマイクから入ってくる音を大きくしたり、小さくしたりします。

## ホームボタン



補聴器をメモリー1の状態に戻します。

## ロックスイッチ

ロック



← ロック解除



TruLinkリモコンの操作を有効/無効にします。

## アドバンスモデルのみ

### ミュート（消音）ボタン



補聴器のマイクに入ってくる音を一時的にミュート（消音）の状態にします。

**注意：**再度ボタンを押すと、ミュートの状態は解除されます。

### メモリー切替えボタン



補聴器に設定されているメモリーを順番に切替えます。

## アドバンスモデルのみ

### お気に入りボタン



お気に入りボタンには、次の選択肢があります。

- なし — 無効
- コンフォートブースト — 雑音抑制機能をブースト（強化）させます。
- メモリー 4 にジャンプ — メモリー 4 に移動。
- 耳鳴治療音：有効/無効 — 補聴器から聞こえる耳鳴治療音を再生/停止します。

**注意：**お気に入りボタンの設定は販売店で行う必要があります。また、耳鳴治療音機能を使用する際は、耳鼻科医師の処方が必要となります。

## トラブルシューティング

症状/ 問題	考えられる原因	解決策
ホームボタンを押してもLEDが点灯しない	TruLinkリモコンがロックの状態になっている	ロックスイッチを右から左にスライドさせる
ホームボタンを押すと、LEDは点灯するが、補聴器が反応しない	補聴器はTruLinkリモコンに検出されるまで少し時間がかかることがあります	ロックスイッチを右から左にスライドし、数秒間待ってからホームボタンを押す
	補聴器がTruLinkリモコンとペアリングされていない	補聴器とTruLinkリモコンのペアリングを実行する
	補聴器の電池残量が少ないため、ワイヤレス接続ができない	補聴器の電池を新しいものに交換する
両耳の補聴器がTruLinkリモコンとペアリングされていない	ペアリング中に片耳の補聴器しか認識されていなかった	再度ペアリングを実行し、両耳の補聴器が検出されることを確認する
片耳の補聴器のみTruLinkリモコンに反応する	左右切替えスイッチが左または右側の位置に設定されている	両耳の補聴器を操作するためには、左右切替えスイッチを中央に動かす

## 規制に関する注意事項

### 必要情報



電子機器は、現地の規則に従って処理する必要があります。

### 古い電子機器の廃棄手順

Starkey Hearing Technologiesは、お住まいの地域の法律に従ってTruLinkリモコンを廃棄することを推奨しています。

以下は、お住まいの地域の廃棄/リサイクル担当者へのアドバイスになります。TruLinkリモコンを廃棄する際は、この取扱説明書を一緒にお渡しください。

### 廃棄/リサイクルご担当者様

この製品には、リチウムイオンポリマー電池が含まれています。この電池を取り外すには

- マイナスドライバーを使用して本体のカバーを取り外してください。
- バッテリーコネクタを回路基板から取り外してください。
- マイナスドライバーを使用して、本体からバッテリーを取り外してください。

### 使用目的

TruLinkリモコンは、ワイヤレス式気導補聴器の付属品です。これは、ユーザーの気導補聴器を遠隔で音量調整およびプログラム調整を行えることを意味しています。

TruLinkリモコンは、IEC60601-1医療機器規格タイプBの適用部品に分類されています。

TruLinkリモコンは国際的なEMC（電磁適合性）試験の最も厳しい基準に適合するように設計されています。ただし、送電線からの電磁波、空港の金属探知機、他の医療機器からの電磁波、無線信号、静電気放電などによって干渉を受ける可能性があります。

TruLinkリモコンは中性洗剤を湿らせた布で、綺麗に拭き取ることができるように設計されています。

TruLinkリモコンが除細動器やペースメーカーといった植込み型医療機器に干渉する可能性があるると懸念される場合は、医師または医療機器メーカーに連絡してください。TruLinkリモコンをMRI手術中または高圧室では使用しないでください。TruLinkリモコンは炭鉱や化学工場といった環境での使用は認められていません。

### 航空機内での使用

TruLinkリモコンは、航空会社の客室乗務員の許可が下りない場合は使用しないでください。

### 国外での使用

TruLinkリモコンは、日本での使用は承認されていますが、それ以外の国・地域での使用は承認されてない場合があります。

海外旅行中にTruLinkリモコンを使用すると、他の電子機器と干渉する可能性があることに注意してください。

TruLinkリモコンの電池は交換できません。

TruLinkリモコンの電池寿命は約3年です。

TruLinkリモコンは以下の温度範囲で設計されています。

- 動作時：-20～+60 °C (-4～140°F)、湿度 < 95%  
(結露しないこと)
- 保存場所：-40～+60°C (-40～140°F)

以下は法令で義務付けられた警告です。

**警告：** TruLinkリモコンを他の電子機器の近くで使用しないでください。本来の性能を発揮できない可能性があります。やむを得ず使用する場合は、補聴器と電子機器が正しく機能していることを確認してください。

**警告：** TruLinkリモコンに製造元以外の部品を使用すると、製品の性能の低下につながる可能性があります。

**警告：** TruLinkリモコンから30cm以内の距離でワイヤレス通信機器を使用している場合、補聴器とTruLinkリモコンのペアリングの性能が低下することがあります。このような場合は、ワイヤレス通信機器をTruLinkリモコンから遠ざけてください。

## Wireless Technical Description

The TruLink Remote operates in the 2.4 - 2.4835 GHz band with a maximum effected radiated power of 3dBm with transmission modulation type of 1M06F1W. The receiver section of the radio has a bandwidth of 2 MHz.

The TruLink Remote has been tested to, and has passed, the following emissions and immunity tests:

- EC 60601-1-2 radiated emissions requirements for a Group 1 Class B device as stated in CISPR 11.
- RF radiated immunity at a field level of 10 V/m between 80 MHz and 2.7 GHz as well as higher field levels from communications devices as stated in Table 9 of IEC 60601-1-2.
- Immunity to power frequency magnetic fields at a field level of 30 A/m.
- Immunity to ESD levels of +/- 8 kV conducted discharge and +/- 15 kV air discharge.

The TruLink Remote Control has a rating of IP 5X per IEC 60529. This means that the TruLink Remote Control is protected from dust.

The TruLink Remote Control does not contain any user-serviceable parts. Do not open or modify this device.

Do not connect the TruLink Remote Control to any external device.

## トウルーリンク リモコン

**\*製品保証書\***

所定事項（お客様のお名前、ご住所、お買上年月日、販売店様所在地、店名）をご記入の上、使用方法に則った取扱いでの使用が前提となります。

お名前	ふりがな  様	年齢（ 歳） 男・女
ご住所	(〒 — — ) TEL — — -----	
製造番号		
保証期間	お買上日より1年間	

お買上年月日	年	月	日
販売店名 住所			

スターキージャパン株式会社  
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23 3F  
TEL:045-475-9701 FAX:045-475-9706





[www.Starkeyjp.com](http://www.Starkeyjp.com)

---

スターキージャパン株式会社  
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23 3F  
TEL:045-475-9701 FAX:045-475-9706